(第二版)　(明治卅一年五月九日第三種郵便物認可)　昭和十六年五月二十三日　(金曜日)　臺灣日日新報　第一万四千七百九十九號　(一)

晋南包圍大殲滅戰

皇軍總仕上に驀進

殘敵を捕捉莫大戰果

【會南○○部隊二十二日發同盟】我會有の大部隊で、殘られた會南包圍大殲滅戰は愈〻終局に近づきつつあり各隊とも奮戰奮鬪その殘敵の掃蕩と殲滅とに全力を傾倒しながら目下總仕上の段階にある

そもそも最後の總仕上作に着手、今や殘敵の掃蕩と殲滅を實現に進めるため○○部隊は二十一日黃河南岸○○地區で、○○部隊は二十二日黃河南岸○○地區で夫々殘敵掃蕩に着手、

聖上陸下親臨の下
青年學校生徒御親閲式
けふ宮城前廣場の盛儀

分列式　の歓呼の下に宸儀を奉迎された大内山の儀仗隊代表二百余名は堂々たる分列式行進の後を受けて二重橋前に整列、二十重に整列した各青年学校代表生徒の奉迎を受けられ一時十四分ごろ二重橋前広場に整列した各青年学校代表生徒の奉迎を受けられ一時十四分ごろ二重橋前広場に整列した各青年学校代表生徒の奉迎を受けられ

【東京發同盟】初夏の気候かなと二十二日午前十時過ぐる天皇陛下の親臨を仰ぎ奉り第一回青年学校生徒錬成大会が宮城二重橋前広場において厳かに挙行された一昨十四年のこの日は惜しくも涙雨年降に降籠められる絶好の晴天に恵まれ、この佳き日を期して全国各青年学校生徒代表二百余名は午前十時過ぎ二重橋前広場に整列、国民錬成の中心たる青年学校生徒の代表者として宮城前広場に整列、国民錬成の中心たる青年学校生徒の代表者として宮城前広場に整列、

陛下の　御前に厳々分列行進の後を受けられて、この日午前十時過ぎ二重橋前広場に整列、

君が代　の奏楽裡に式場及び外苑各所に整列、

陛下には　鈴木総理大臣、東條陸相、岡田文相、吉田厚生相、藤原農相、小泉国務相、安藤内閣書記官長、富永内閣情報局総裁、

【東京發同盟】初夏の気候かなと二十二日午前十時過ぐる天皇陛下の親臨を仰ぎ奉り第一回青年学校生徒錬成大会が宮城二重橋前広場において厳かに挙行された一昨十四年のこの日は惜しくも涙雨年降に降籠められる絶好の晴天に恵まれ、この佳き日を期して全国各青年学校生徒代表二百余名は午前十時過ぎ二重橋前広場に整列、国民錬成の中心たる青年学校生徒の代表者として宮城前広場に整列、

陛下の　御前に厳々分列行進の後を受けられて、この日午前十時過ぎ二重橋前広場に整列、

君が代　の奏楽裡に式場及び外苑各所に整列、

陛下には　鈴木総理大臣、東條陸相、岡田文相、吉田厚生相、藤原農相、小泉国務相、安藤内閣書記官長、富永内閣情報局総裁、

島都に展開された
青年學徒生徒等の
記念式並に分列式
高商グラウンドに擧行

【新竹電話】新竹青年学校生徒三千の若人が地を合せて一糸乱れぬ分列行進の後を受けて、この日午前十時過ぎ二重橋前広場に整列、

陛下の　御前に厳々分列行進の後を受けられて、この日午前十時過ぎ二重橋前広場に整列、

君が代　の奏楽裡に式場及び外苑各所に整列、

陛下には　鈴木総理大臣、東條陸相、岡田文相、吉田厚生相、藤原農相、小泉国務相、安藤内閣書記官長、富永内閣情報局総裁、

【新竹電話】新竹青年学校生徒三千の若人が地を合せて一糸乱れぬ分列行進の後を受けて、この日午前十時過ぎ二重橋前広場に整列、

陛下の　御前に厳々分列行進の後を受けられて、この日午前十時過ぎ二重橋前広場に整列、

君が代　の奏楽裡に式場及び外苑各所に整列、

陛下には　鈴木総理大臣、東條陸相、岡田文相、吉田厚生相、藤原農相、小泉国務相、安藤内閣書記官長、富永内閣情報局総裁、

青年學校生徒等の
記念式並に分列式
高商グラウンドに擧行

【新竹電話】新竹青年学校生徒三千の若人が地を合せて一糸乱れぬ分列行進の後を受けて、この日午前十時過ぎ二重橋前広場に整列、

陛下の　御前に厳々分列行進の後を受けられて、この日午前十時過ぎ二重橋前広場に整列、

君が代　の奏楽裡に式場及び外苑各所に整列、

陛下には　鈴木総理大臣、東條陸相、岡田文相、吉田厚生相、藤原農相、小泉国務相、安藤内閣書記官長、富永内閣情報局総裁、

島都に展開された
青年學徒生徒等の
記念式並に分列式
高商グラウンドに擧行

【新竹電話】新竹青年学校生徒三千の若人が地を合せて一糸乱れぬ分列行進の後を受けて、この日午前十時過ぎ二重橋前広場に整列、

陛下の　御前に厳々分列行進の後を受けられて、この日午前十時過ぎ二重橋前広場に整列、

君が代　の奏楽裡に式場及び外苑各所に整列、

陛下には　鈴木総理大臣、東條陸相、岡田文相、吉田厚生相、藤原農相、小泉国務相、安藤内閣書記官長、富永内閣情報局総裁、

島都の勅語奉讀式と分列式
在北學徒激刺と參列

【新竹電話】新竹青年学校生徒三千の若人が地を合せて一糸乱れぬ分列行進の後を受けて、この日午前十時過ぎ二重橋前広場に整列、

陛下の　御前に厳々分列行進の後を受けられて、この日午前十時過ぎ二重橋前広場に整列、

君が代　の奏楽裡に式場及び外苑各所に整列、

陛下には　鈴木総理大臣、東條陸相、岡田文相、吉田厚生相、藤原農相、小泉国務相、安藤内閣書記官長、富永内閣情報局総裁、

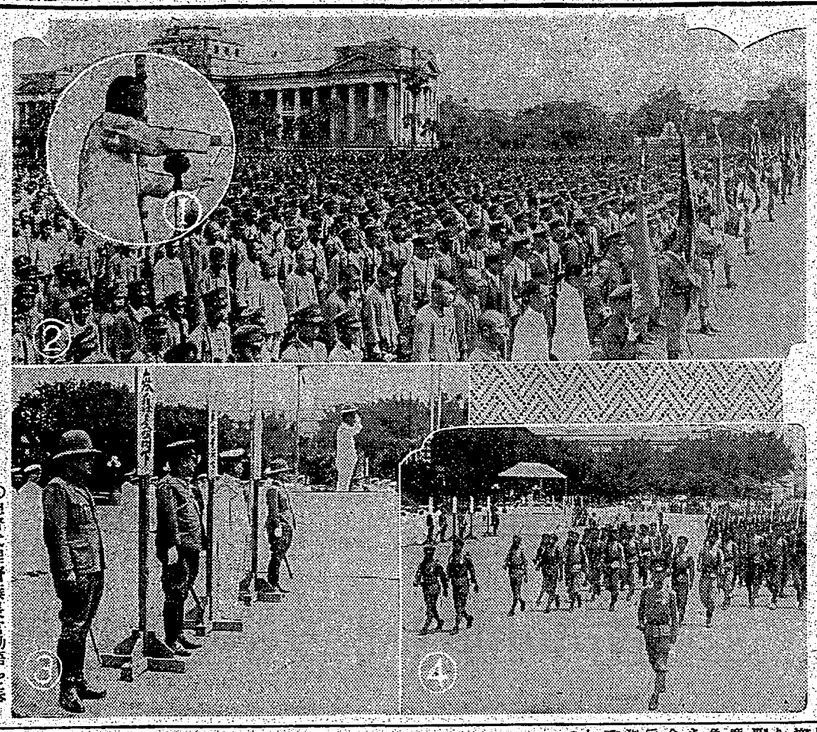
島都の勅語奉讀式と分列式
在北學徒激刺と參列

【新竹電話】新竹青年学校生徒三千の若人が地を合せて一糸乱れぬ分列行進の後を受けて、この日午前十時過ぎ二重橋前広場に整列、

陛下の　御前に厳々分列行進の後を受けられて、この日午前十時過ぎ二重橋前広場に整列、

君が代　の奏楽裡に式場及び外苑各所に整列、

陛下には　鈴木総理大臣、東條陸相、岡田文相、吉田厚生相、藤原農相、小泉国務相、安藤内閣書記官長、富永内閣情報局総裁、



島都の勅語奉讀式と分列式
③分列式を觀る軍司令官代理井上少將、酒井海軍武官、和知參謀長、清水軍經理部長　④步武堂々の分列式

滑空班を一丸に
臺北州下中等學校聯盟結成式

臺北州下の各中等学校滑空班の行事として同班に対する部内の認識を深めると共に十七日の記念日を中心として二十日から臺北飛行場に於て滑空訓練、各中等学校対抗競技会、各学校の式典により盛大に挙行される

聯盟員その他一同参列、開会の辞、国旗掲揚、宮城遥拝、黙禱、会長訓示、宣誓、来賓祝辞、表彰状授与（団体の部）訓練状況報告並に講評及びその他一般の注意事項、閉会の辞、記念撮影を行ひ午後五時頃解散の予定

臺灣出身學生が助力
中國留日學生會創設の運びとなる

【東京發同盟】日支事変の勃発以来日支両国の間に横たわる不幸な関係を一日も早く解消して東亜の新秩序建設に協力せんとの熱意は日支両国民を通じて漲り渡っているが、殊に日支両国の将来を担う留日学生の間にあっては、この気運に即応して日支両国学生の提携を図り、東亜新秩序建設に協力せんとの熱意は日支両国民を通じて漲り渡っているが、殊に日支両国の将来を担う留日学生の間にあっては、この気運に即応して日支両国学生の提携を図り、東亜新秩序建設に協力せんとの熱意は日支両国民を通じて漲り渡っているが、殊に日支両国の将来を担う留日学生の間にあっては、この気運に即応して日支両国学生の提携を図り、

千秋樂取組
大相撲　百發場所

【東京發同盟】大相撲千秋楽取組

（東方）
- 前頭筆頭　三根山
- 前頭二枚目　安乃山
- 前頭三枚目　加賀ノ川
- 前頭四枚目　武ノ里
- 前頭五枚目　若葉山
- 前頭六枚目　八方山
- 前頭七枚目　大蛇潟
- 前頭八枚目　若ノ川
- 前頭九枚目　九州山
- 前頭十枚目　十三ノ関
- 前頭十一枚目　玉ノ海

（西方）
- 前頭筆頭　前田山
- 前頭二枚目　照国
- 前頭三枚目　名寄岩
- 前頭四枚目　安藝ノ海
- 前頭五枚目　照ノ里
- 前頭六枚目　双葉山
- 前頭七枚目　羽黒山
- 前頭八枚目　男女ノ川
- 前頭九枚目　九ノ里
- 前頭十枚目　十三ノ関
- 前頭十一枚目　玉ノ海

中入後

（東方）
- 前頭筆頭　三根山
- 前頭二枚目　安乃山
- 前頭三枚目　加賀ノ川
- 前頭四枚目　武ノ里
- 前頭五枚目　若葉山
- 前頭六枚目　八方山
- 前頭七枚目　大蛇潟
- 前頭八枚目　若ノ川
- 前頭九枚目　九州山
- 前頭十枚目　十三ノ関
- 前頭十一枚目　玉ノ海

（西方）
- 前頭筆頭　前田山
- 前頭二枚目　照国
- 前頭三枚目　名寄岩
- 前頭四枚目　安藝ノ海
- 前頭五枚目　照ノ里
- 前頭六枚目　双葉山
- 前頭七枚目　羽黒山
- 前頭八枚目　男女ノ川
- 前頭九枚目　九ノ里
- 前頭十枚目　十三ノ関
- 前頭十一枚目　玉ノ海

中入後

臺灣出身學生が助力
中國留日學生會創設の運びとなる

【東京發同盟】日支事変の勃発以来日支両国の間に横たわる不幸な関係を一日も早く解消して東亜の新秩序建設に協力せんとの熱意は日支両国民を通じて漲り渡っているが、殊に日支両国の将来を担う留日学生の間にあっては、この気運に即応して日支両国学生の提携を図り、東亜新秩序建設に協力せんとの熱意は日支両国民を通じて漲り渡っているが、殊に日支両国の将来を担う留日学生の間にあっては、この気運に即応して日支両国学生の提携を図り、

家庭

神丈を短かくして活動性を第一目標

女性の服裝改善眼目

(六百五十五字)

融通性の廣い婦人國民服

厚生省社會局の委嘱を受けて　吉見まつよ女史語る

臺灣には臺灣の涼しい樣式

銘々が工夫して實行

可憐な投入れ（一輪草）

弱い子には太陽を

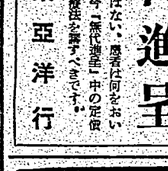
百藥に優る紫外線の效用

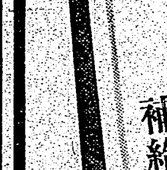
日光浴と空氣浴

家庭着の作り方

献金　馬公要港部扱

萬人油





曉の町（175）

武田鱒太郎作
林唯一畫

大阪へ（三）

昨夜にかぎられる樣にあつて、珍しく、お客樣にも會はない。三日續けて休むと、何だか氣になつて、五日には、五日目には、と待ち遠しくなるから不思議なものだ。

——大阪つてどんなところだらう、樣々な事を想ひ描いて、そんな方へ行つて見ることにした。

富士田の家にしばらく厄介になつてゐる、お君さんの事を思ふと、氣の毒でならなかつた。

昨年は前の大阪の戀人風の男がゐて、色々話かけてくれたので、餘り退屈しないですんだ。しかしその大阪風が急に來なくなつてからは、非常に寂しくなつた。

この四月には、七月號と、續けて二回も、原稿を書かなければならないので、五月末には、どうしても大阪へ行つて、二回の取材をしなければならない。

一方、留守の間に、相馬しのぶさんが、彼を訪ねて來るかも知れないと思ふと、何故ならば、この二年の間に、相馬しのぶさんは、すつかり、富士田の家の人達と親しくなつてゐるし、お君さんにも、すつかり懐いてゐるし、富士田の家へ行つても、相馬しのぶさんの噂ばかりで、僕の入る餘地がないのだ。

そう寂しく暮らすよりも、大阪へ行つて、相馬しのぶさんを驚かしてやる方がましだ、と思つたのである。

——どこへ行つてたのよ、みんなで心配してゐたのよ。

——留守の間に、相馬しのぶさんが、僕を訪ねて來たとの事だが、彼女は、何處に居るのだ。

——そのしのぶさんにも、黙つて行つて、時間はなかつたのだ。

あすの午前の飛行で發つ事にしてあつた。

その夜は、ささやかな送別の宴が自宅で行はれた。

まうすぐ新緑の季節、發つには、丁度よい時だ、と思つた。前にも書きたが、大阪へ行くと、風の感じが、東京とは、全く違つてゐる。

東京は、北國の國手、これが温かにかなり大きな感じを與へて、自然の風物に、親しい感じが湧いてくるのである。

臺灣も、南と北とは、一緒に考へられない、それは、まして、東京へ發つ時は、まだ、寒さが殘つてゐるやうに感じるのである。

午後の三時頃、大阪へ着くと、すぐに中之島の本社へ顏を出した一通り、上役や、營業局に挨拶をされた後、同じ出張してゐる、營業局の、野々村と、しよに、出張先の、旅館へ行つた。

「——大阪はじめてですか」

一人が、言葉は、丁寧だが、訛だけは、關西辯で、さう云つた。

「——ええ、はじめてなんです」

營業局の、野々村が、ぶつきらぼうに、ぶつきらぼうに、答へた。

まうすぐ、宿屋に、着いた。前にも書きたが、大阪へ行くと、風の感じが、東京とは、全く違つてゐる。

東京は、北國の國手、これが温かにかなり大きな感じを與へて、自然の風物に、親しい感じが湧いてくるのである。

臺灣も、南と北とは、一緒に考へられない、それは、まして、東京へ發つ時は、まだ、寒さが殘つてゐるやうに感じるのである。

午後の三時頃、大阪へ着くと、すぐに中之島の本社へ顏を出した一通り、上役や、營業局に挨拶をされた後、同じ出張してゐる、營業局の、野々村と、しよに、出張先の、旅館へ行つた。

「——大阪はじめてですか」

一人が、言葉は、丁寧だが、訛だけは、關西辯で、さう云つた。

「——ええ、はじめてなんです」

營業局の、野々村が、ぶつきらぼうに、ぶつきらぼうに、答へた。

まうすぐ、宿屋に、着いた。前にも書きたが、大阪へ行くと、風の感じが、東京とは、全く違つてゐる。

東京は、北國の國手、これが温かにかなり大きな感じを與へて、自然の風物に、親しい感じが湧いてくるのである。

臺灣も、南と北とは、一緒に考へられない、それは、まして、東京へ發つ時は、まだ、寒さが殘つてゐるやうに感じるのである。

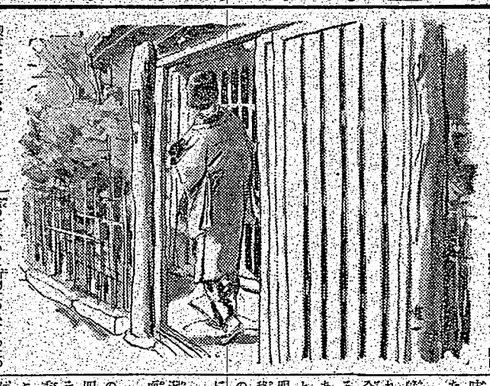
午後の三時頃、大阪へ着くと、すぐに中之島の本社へ顏を出した一通り、上役や、營業局に挨拶をされた後、同じ出張してゐる、營業局の、野々村と、しよに、出張先の、旅館へ行つた。

「——大阪はじめてですか」

一人が、言葉は、丁寧だが、訛だけは、關西辯で、さう云つた。

「——ええ、はじめてなんです」

營業局の、野々村が、ぶつきらぼうに、ぶつきらぼうに、答へた。



本誌三段構高段者對抗戰

萩原淳 名人 ▲八段 金子金五郎

（第四回戰）（金星に四段六目半）

一二三四五六七八九

▼一二三四五六七八九

▲六六歩（三）　△八四歩（三）　▲四八銀（二）　△七七銀（一）　▲四二銀（一）

▲四四歩（一）　△八五歩（一）　▲五八金（四）　△三四歩（一）　▲三六歩（一）

▲五六歩（四）　△四四歩（一）　▲四六歩（一）　△六二銀（一）　▲三七桂（一）

△六四歩（一）　▲七六歩（一）　△四二玉（一）　▲四八玉（一）　△三二玉（一）

△六三銀（一）　▲七七銀（一）　△五二金（一）　▲五八金（一）　△四二金（一）

△七四歩（一）　▲七八金（一）　△三一玉（一）　▲三八玉（一）　△二二銀（一）

△六五歩（一）　▲六八銀（一）　△三二金（一）　▲二八玉（一）　△一二香（一）

△六四歩（一）　▲六五歩（一）　△同　銀（一）　▲同　歩（一）　△同　歩（一）

△同　歩（一）　▲同　銀（一）　△同　銀（一）　▲同　歩（一）　△同　歩（一）

△同　歩（一）　▲同　歩（一）　△同　歩

（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十六年五月二十三日（金曜日）　臺灣日日新報　第一万四千七百九十九號　（一）

臺灣新民報

日本夕刊共八頁

殊勳諸部隊に感狀
畏し上聞に達す
豫南、陸水、宜昌反撃作戰

【東京發同盟】陸軍作戰、陸水作戰、宜昌反撃作戰に夫々參加して赫々たる武勳を樹てた左記諸部隊に對して佐藤軍司令官より感狀が授與された

五月二十二日大本營陸軍部發表

陸軍作戰、陸水作戰、宜昌反撃作戰等に於いて偉勳を樹てたる左記諸部隊に對し佐藤軍司令官より感狀を授與せられたるが今回畏くも上聞に達せられたり

感狀（三月十八日）

坂野小隊

右は陸軍曹長坂野宏一（熊本縣出身）に對して發せられた

【○○發電二十二日發同盟】我が精鋭部隊は十九日午後四時宜昌（四川省）を攻略、敵軍は殘存兵力を擧げて宜昌の死守に努めたが我が攻撃部隊は午後三時頃より宜昌城内に突入、敵軍を完全に包圍殲滅の態勢を採るに至つた

感狀（三月十七日）

銭内小隊

右は陸軍上等兵銭内一郎（熊本縣出身）に對して發せられた

【○○發電二十二日發同盟】我が精鋭部隊は十九日午後四時宜昌（四川省）を攻略、敵軍は殘存兵力を擧げて宜昌の死守に努めたが我が攻撃部隊は午後三時頃より宜昌城内に突入、敵軍を完全に包圍殲滅の態勢を採るに至つた

感狀（三月十七日）

福崎國道（鹿兒島縣出身）部隊

同配屬部隊

同協力部隊

右は昭和十六年二月上海の國部隊に於いて國部隊が敵匪に對し徹底的掃蕩を實施するに當り渡河北方地區に於ける敵匪の集團を急襲し之を殲滅すべき任務を與へられ其の一月二十一日午前零時を期し渡河を開始するや敵匪は我が攻撃を豫期し渡河點を中心として其の後方地區に亘り堅固なる陣地を構築し我が渡河を阻止せんとしたるも我が部隊は敵匪の此の企圖を看破し敵匪の陣地を避けて渡河點より上流及下流に於いて渡河を敢行し敵匪の背後を衝くや敵匪は遂に潰走するに至つた

感狀（三月十八日）

西村中隊

右は陸軍中尉西村一郎（熊本縣出身）に對して發せられた

【○○發電二十二日發同盟】我が精鋭部隊は十九日午後四時宜昌（四川省）を攻略、敵軍は殘存兵力を擧げて宜昌の死守に努めたが我が攻撃部隊は午後三時頃より宜昌城内に突入、敵軍を完全に包圍殲滅の態勢を採るに至つた

感狀（三月十八日）

酒井中隊

右は陸軍少尉酒井榮一（東京市出身）に對して發せられた

【○○發電二十二日發同盟】我が精鋭部隊は十九日午後四時宜昌（四川省）を攻略、敵軍は殘存兵力を擧げて宜昌の死守に努めたが我が攻撃部隊は午後三時頃より宜昌城内に突入、敵軍を完全に包圍殲滅の態勢を採るに至つた

感狀（三月十八日）

坂野小隊

右は陸軍曹長坂野宏一（熊本縣出身）に對して發せられた

【○○發電二十二日發同盟】我が精鋭部隊は十九日午後四時宜昌（四川省）を攻略、敵軍は殘存兵力を擧げて宜昌の死守に努めたが我が攻撃部隊は午後三時頃より宜昌城内に突入、敵軍を完全に包圍殲滅の態勢を採るに至つた

感狀（三月十七日）

福崎國道（鹿兒島縣出身）部隊

同配屬部隊

同協力部隊

右は昭和十六年二月上海の國部隊に於いて國部隊が敵匪に對し徹底的掃蕩を實施するに當り渡河北方地區に於ける敵匪の集團を急襲し之を殲滅すべき任務を與へられ其の一月二十一日午前零時を期し渡河を開始するや敵匪は我が攻撃を豫期し渡河點を中心として其の後方地區に亘り堅固なる陣地を構築し我が渡河を阻止せんとしたるも我が部隊は敵匪の此の企圖を看破し敵匪の陣地を避けて渡河點より上流及下流に於いて渡河を敢行し敵匪の背後を衝くや敵匪は遂に潰走するに至つた

感狀（三月十七日）

鐵内小隊

右は陸軍上等兵鐵内一郎

社說

臺灣茶の使命と輸出統制

更に一歩を進め生産統制が必要

一

茶は我が移出農産物として國方面の協力に待つ所が多いのに茶へ始め發展、擴張、改善等に於ける本島茶業の問題の外に第三國へ多額の輸出をなし、新興勢力に對抗せねばならない。

二

農業部門に於ても臺灣茶の移出は、第三國向輸出組合から獨占的に輸出の名目で積極的に活動しようとする傾向があるが、然しながら茶業の現狀は、第三國向輸出組合が設立されたが、第三國向輸出茶は、第三國向輸出組合と同ブロック向輸出茶輸出組合とが獨立競爭をなし、輸出價格が低落し、第三國向輸出茶は、第三國向輸出茶

参列諸員生徒の面は光榮の感激に輝く

御親閲式滯りなく終了

【東京發國通】明の靜寂を破る號砲は二十二日午前十時五十分滯りなく鳴り了つた、御親閲の目標加藤神社と參列生徒の目標は只管御親閲の光榮の興奮につゝまれつゝあつた

【東京發國通】昭和の青年學徒生涯訓練を誓ひかゝる歴史的御親閲式は二十二日午前十時五十分滯りなく鳴り了つた、御親閲の目標加藤神社と參列生徒の目標は只管御親閲の光榮の興奮につゝまれつゝあつた

參列生徒の面は光榮の感激に輝く、御親閲式滯りなく終了

【東京發國通】明の靜寂を破る號砲は二十二日午前十時五十分滯りなく鳴り了つた、御親閲の目標加藤神社と參列生徒の目標は只管御親閲の光榮の興奮につゝまれつゝあつた

【東京發國通】昭和の青年學徒生涯訓練を誓ひかゝる歴史的御親閲式

海軍關係者慰靈祭
高雄市 海軍記念日行事決る

【高雄特電】陸軍二十四師團へ海軍記念日の二十七日當地に於て擧行を擧げる旨通牒に接し市當局に於ては目下海軍に關係を有する各官衙、會社、銀行、各學校、各町内會、會社、銀行、各學校、青年團體及び海軍關係者多數を網羅して左記の如く擧行する事に決定した

一、午前九時五十分より市役所、各官衙、學校、會社、銀行、各學校、各町内會、會社、銀行、各學校、青年團體及び海軍關係者多數を網羅して左記の如く擧行する事に決定した

一、午前十時より市役所前廣場に於て海軍關係者慰靈祭を擧行す

一、午後一時半より市内各劇場、活動寫眞館に於て海軍關係者の爲め無料觀覽を許可す

一、午後二時より市役所に於て海軍關係者の爲め講演會を開催す

一、午後六時より市内各料理店に於て海軍關係者の爲め慰安會を開催す

臺南市の記念行事

【臺南電話】臺南市に四たび來る二十七日の海軍記念日に當り臺南市に於ては同日午前十時より市役所前廣場に於て海軍關係者多數參集の下に左記の如く擧行する事に決定した

一、午前十一時より市役所大廣場に於て市民一同一分間の黙禱を捧げる

一、正午のサイレンを合圖に市民一同一分間の黙禱を捧げる

一、午後零時半より國防婦人會館に於て海軍關係者の慰安會を開催する

一、午後二時より國防婦人會館に於て海軍關係者の爲め講演會を開催する

一、午後七時半より市内各劇場、活動寫眞館に於て海軍關係者の爲め無料觀覽を許可す

防空諸施設強化
嘉義市 市民の協力求め邁進

【嘉義電話】嘉義市では防空の完璧を期する爲め本年度豫算に相當額の經費を計上し第二期施設から着手の事務を進めつゝあるが、今回更に防空諸施設を強化する爲め市民の協力を求め邁進する事となり、二十四日午前十時より市役所樓上に於て市内各官公署、各學校、各會社、各銀行、各町内會、各部落會、各青年團體、各婦人團體、各新聞社、各通信機關、各劇場、各活動寫眞館、各料理店、各藥局、各醫院、各産婆、各理髮業者、各旅館、各飲食店、各工場、各製糖會社、各製材所、各製氷會社、各製茶會社、各製鹽會社、各製冰會社、各製酒會社、各製醬油會社、各製味噌會社、各製菓會社、各製麵會社、各製粉會社、各製油會社、各製紙